

微生物由来のトランスグルタミナーゼ、組換え型

Cat. No. NATE-3650

Lot. No. (See product label)

はじめに

説明 トランスグルタミナーゼは、ポリペプチド鎖内または間にアイソペプチド結合を形成することによって、タンパク質の翻訳後修飾を触媒する酵素のファミリーです。これらの酵素は、ペプチド結合したグルタミン残基の γ -カルボキシアミド基とさまざまな一次アミン、特にリジンの ϵ -アミノ基との間のアシル転移反応を触媒します。得られるクロスリンクは非常に安定であり、機械的およびプロテオリティックな分解に際しても抵抗性があるため、非常に重要です。

製品情報

由来	E. coliで再組換えにより生産されました。
形態	白色の凍結乾燥固体。
分子量	38,333 Da
純度	> 95 % (SDS-PAGE)
活性	>25 U/mg [1ユニットは、pH 6.0、37°CでZ-Gln-Gly-OHとヒドロキシルアミンから1 μ モルのヒドロキサミンを1分間で生成する触媒作用を持ちます]

保管・発送情報

保存方法 -20°Cで作業用アリコットに保存してください。繰り返しの凍結と解凍は推奨されません。